

2018 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [知多市立佐布里小学校] 担当教諭名 [石川 哲匡] (6年2組 48名)

相手国・地域 [台湾]

海外学校名 [Wen Ya Elementary School] 担当教諭名 [Ruth Hou]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	英語	台湾の友達と英語で交流しよう	10
	総合的な学習の時間	国際理解	5

■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	伝統・文化
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	共存 国や言語は異なるが、つながりを深めることができる。 相手を思いやる気持ちをもつことの大切さ



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
英語を通して心を通わせることができた。	1年きりなので、継続して交流出来ると良いと思った。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
英語に対して親しみをもつことができた	英語への意識が高くなった。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	10月	自己紹介	他の国とテレビでつながったことに感動していた。	英語
共有 テーマ学習	11月	国や地域の伝統・文化の紹介	台湾の伝統・文化の紹介をすることができた。	英語
融合 想いを形に ・メッセージ ・壁画デザイン	11月	壁画のテーマ決定	台湾の友達と交流をして、壁画のテーマを決めることができた。	英語
創造 壁画制作	12月	壁画の下書き、ペン止め、色塗り。	意欲的に取り組むことができた	総合
評価 振り返り 自己評価	3月	壁画を見て、ワークシートに振り返り	全員が、壁画をみて、やって良かったと振り返ることができた。	総合

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価（5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった）

学習目標・つきたい力	評価	先生が手応えを感じた場面・理由
自文化を理解する力	5	毎回のテレビ会議で振り返って、自分の地域の良さを書く児童が多かった。
異文化を理解する力	5	振り返りで台湾の文化の良さを感じている児童が多かった。
情報活用能力 (収集・まとめ・発信)	5	自分の地域の文化や台湾の文化をまとめることができた
コミュニケーション力 (双方向・共感・英語)	5	回を重ねるごとに、伝わりやすい英語をつかうことができた。
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	2	批判的に見ている児童が少なかった。
主体的に考え行動する力	4	実行委員以外は聞いているだけだったので、主体性に関しては弱い。
他者と協働する力 (学級内・海外の相手)	5	台湾の子どもたちと、心をすりあわせて、壁画のテーマを決めていた。
想いを言葉や形にする力 (メッセージ作成・壁画制作)	5	自己紹介カードを通して、思いを文章にすることができた。
評価する力 (作品の鑑賞・学習の自己評価)	5	振り返りをしっかりすることができた。